

令和7年度

学 校 評 価 表

(中間評価 ・ 最終評価)

東広島市立入野小学校

学校教育目標		「夢と志」をもち、未来に向かって果敢に挑戦する児童の育成					経営理念		ミッション: 自分も相手も大切にし、自ら考えて行動することができる児童 ビジョン: 信頼される開かれた学校づくり					
評価計画							自己評価				学校関係者評価 (学校運営協議会による評価)		改善方策	
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方策
							9月	1月						
確かな学力	1	主体的に学ぶ楽しさが味わえる授業づくりをすることで、確かな学力をつける。	☆知識・技能の習得	・ICT機器を効果的に活用した授業を行う。 ・スキルタイムを継続して実施する。	・NRT、標準学力調査標準スコア（国語・算数）	児童50								
			○個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を図る授業改善	・授業のユニバーサルデザイン化を図り、個別最適な学びと協働的な学びを生かした授業改善を行う。 ・ユネスコスクールとして、SDGsの達成を目指し、地域創生プロジェクトで体験活動を実施するとともに、教育活動全体を通じて表現したくなるような工夫を行い、表現する機会を設ける。	・授業では、課題解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。 ・自分の地域の良さを表現している。 ・児童が表現したくなるような指導の工夫をしている。	児童80% 児童85% 教職員100%								
豊かな心	2	自己有用感や社会性を高め、豊かな心を育む。	☆相手を大切にする礼儀・マナーの向上	・東広島スタンダード（特に挨拶）を示し、意識させる。 ・各学級において挨拶する機会を意図的に設定するとともに、挨拶レベル向上のための取組を考えさせる。	・あいさつレベル4ができています。	児童70% 教職員80%								
			○自己有用感の向上	・各学級において、お互いを褒め合う場面を定期的に設定する。 ・各種場面で肯定的な評価を意図的に実施する。	・褒められて嬉しいと感じたことがある。 ・自分は人の役に立っている。	児童80% 児童80%								
健やかな体	3	基本的な生活習慣の定着や健康や安全について理解し、健やかな体をつくる。	☆学習姿勢の意識化	・姿勢を安定させることが健康の保持につながることを学習させる。 ・体幹を鍛えるエクササイズを実施する。 ・授業の開始・終了時の「立腰」で意識させる。	・姿勢を安定させることが健康のために大切であることを知っている。 ・立腰を意識し、取り組んでいる。	児童70% 児童70%								
			○運動・外遊びの奨励	・委員会活動を中心に、運動や外遊び奨励の取組を企画・実行するとともに、環境整備を進める。	・運動や外遊びが好きである。	児童90%								
信頼される学校	4	教職員一人一人の働き方に対する意識の醸成を図り、児童と向き合う時間を確保する。	☆コミュニティ・スクールの推進	・保護者アンケートを実施し、保護者の様子を把握するとともに、学校の様子を学校運営協議会、保護者、地域に発信する。	・学校は、学校の様子を分かりやすく伝えている。	保護者90%								
			○業務改善の推進	・児童と向き合うための教職員同士の対話を通して、アイデアを共有し、改善意識や同僚性を高める。 ・早期解決を図るため、報告・連絡・相談を徹底し、スピード感をもって対応する。	・自分が掲げた業務目標に向かい、効果的・効率的な仕事ができている。 ・児童と向き合う時間（授業準備等含む）が確保できてい	教職員90% 教職員70%								

※目標の精選と重点化を行い、重点の項に「1」「2」「3」で表示する。

- 自己評価
- 4(目標を上回って達成) ≥ 105% ●105% > 3(目標どおりに達成) ≥ 95%
●95% > 2(目標をやや下回って達成) ≥ 70% ●70% > 1(目標をかなり下回って達成)

- 学校関係者評価（学校運営協議会による評価）
- A...とても適切である B...概ね適切である
C...あまり適切でない D...全く適切でない